

平成26年度 決算報告書

国立大学法人北見工業大学

(単位 百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,273	2,320	47	(注1)
施設整備費補助金	248	248	0	
補助金等収入	52	44	△8	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	18	18	0	
自己収入	1,252	1,315	63	
授業料、入学料及び検定料収入	1,164	1,163	△1	(注3)
雑収入	88	152	64	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	132	158	26	(注5)
引当金取崩	0	1	1	(注6)
目的積立金取崩	6	6	0	
計	3,981	4,110	129	
支出				
業務費	3,531	3,609	78	
教育研究経費	3,531	3,609	78	(注7)
施設整備費	266	266	0	
補助金等	52	44	△8	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	132	154	22	(注9)
計	3,981	4,073	92	
収入－支出	0	37	37	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特別経費が交付されたことにより、予算額に比して決算額が47百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、減額して交付された事業があったことにより、予算額に比して決算額が8百万円少額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、入学者の減少により、予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、火災保険金の受取り等により、予算額に比して決算額が64百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった共同研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が26百万円多額となっています。

- (注6) 引当金取崩については、引当金による退職手当及び賞与の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が1百万円多額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、人事院勧告による人件費の増加等により、予算額に比して決算額が78百万円多額となっています。
- (注8) 補助金等については、減額して交付された事業があったことにより、予算額に比して決算額が8百万円少額となっています。
- (注9) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、予算段階では予定していなかった共同研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が22百万円多額となっています。